令和2年度(2020年度)

管理事業名	生活衛生事業				総合計画の体系	大綱 5 環境 政策 1 環境先進都市のまちづくり 施策 3 安全で健康な生活環境の保全と自然共生の推進				
主な歳出予算科目	一般会計	(款)	4	衛生費	(項)	1	保健衛生費	(目)	16	生活衛生費
部局名	健康医療部	予算執行所属	衛生管理課							

予算大事業名
生活衛生事業

上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名
(款)衛生費(項)保健衛生費(目)保健衛生総務費　一般事務事業

事業の目的と概要
【目的】食品等事業者、生活衛生関係営業施設、専用水道等施設の衛生管理に係る指導・助言を行うことで、市民が安全で健康な生活を確保することを目的としています。
【概要】生活衛生事業は、食品衛生、環境衛生に関する事業です。
食品衛生は、飲食店などの営業許可、立入検査による衛生管理指導、食品安全対策・食品衛生教育活動を行います。
環境衛生は、理・美容所、クリーニング所、旅館、公衆浴場、専用水道など確認・許可、立入検査による衛生管理指導を行います。

Ⅰ 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標の定義
衛生検査実施件数	件	−	−	184	食品・環境衛生検査件数
施設への立入件数	件	−	−	1,321	食品・環境衛生施設への立入件数

成果の説明
食品衛生・環境衛生施設に係る衛生検査の実施により、開設者等に対し食品衛生・環境衛生に係る知識の普及に努めています。
また、各施設への立入検査において不適事項がある施設への指導・助言により、施設の適正な衛生管理の確保に努めています。

Ⅱ 財務情報

◆行政コスト計算書　(単位:千円)

勘定科目		平成30年度	令和元年度 A	令和2年度 B	差額 B−A
経常収入	地方税	−	−	−	−
	分担金及び負担金	−	−	−	−
	使用料及び手数料	**−**	**−**	**13,157**	**13,157**
	国庫支出金(経常費用充当)	−	−	−	−
	府支出金(経常費用充当)	−	−	303	303
	財産収入	−	−	−	−
	寄附金	−	−	−	−
	他会計からの繰入金	−	−	−	−
	受取利息及び配当金	−	−	−	−
	その他	−	−	6	6
	経常収入　小計 (a)	−	−	13,465	13,465
経常費用	給与関係費	−	−	65,666	65,666
	物件費	**−**	**−**	**8,730**	**8,730**
	維持補修費	−	−	−	−
	社会保障扶助費	−	−	−	−
	負担金・補助金・交付金等	−	−	46	46
	特別会計への繰出金	−	−	−	−
	減価償却費	−	−	−	−
	徴収不能引当金繰入額	−	−	−	−
	賞与引当金繰入額	−	−	4,700	4,700
	退職手当引当金繰入額	−	−	49,308	49,308
	支払利息	−	−	−	−
	その他	−	−	−	−
	経常費用　小計 (b)	−	−	128,450	128,450
経常収支差額 (a)−(b)=(c)		−	−	△114,985	△114,985
特別収入	固定資産売却益	−	−	−	−
	その他	−	−	−	−
	特別収入　小計 (d)	−	−	−	−
特別費用	固定資産除売却損	−	−	−	−
	その他	−	−	−	−
	特別支出　小計 (e)	−	−	−	−
特別収支差額 (d)−(e)=(f)		−	−	−	−
一般財源調整額 (g)		−	−	−	−
当期収支差額 (c)+(f)+(g)		−	−	△114,985	△114,985
一般財源充当額		−	−	65,397	65,397
一般会計からの繰入金		−	−	−	−
一般会計への繰出金		−	−	−	−
再計		−	−	△49,589	△49,589

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
使用料及び手数料	食品営業許可等手数料　12,032千円
物件費	食品衛生検査手数料等　5,998千円

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表　(単位:千円)

区分	平成30年度	令和元年度 A	令和2年度 B	差額 B−A
行政サービス活動収入	**−**	**−**	**13,465**	**13,465**
行政サービス活動支出	**−**	**−**	**78,862**	**78,862**
行政サービス活動収支差額	−	−	△65,397	△65,397
投資活動収入	−	−	−	−
投資活動支出	−	−	−	−
投資活動収支差額	−	−	−	−
財務活動収入	−	−	−	−
財務活動支出	−	−	−	−
財務活動収支差額	−	−	−	−
収支差額　合計	−	−	△65,397	△65,397
一般財源充当額	−	−	65,397	65,397
一般会計からの繰入金	−	−	−	−
一般会計への繰出金	−	−	−	−
前年度からの繰越金	−	−	−	−

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	(行政サービス活動収入)食品営業許可等手数料 12,032千円 (行政サービス活動支出)食品衛生検査手数料等 5,998千円

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
市民1人あたりのコスト	平成30年度	−	− 円	令和3年3月31日現在の吹田市人口で算出し、市民1人あたり341円のコストがかかっています。
	令和元年度	−	− 円	
	令和2年度	376,944 人	341 円	
	平成30年度		円	
	令和元年度		円	
	令和2年度		円	

◆貸借対照表

（単位：千円）

勘定科目			令和元年度末 A	令和2年度末 B	差額 B−A
流動資産	現金預金		−	−	−
	未収金		−	−	−
	財政調整基金		−	−	−
	短期貸付金		−	−	−
	徴収不能引当金		−	−	−
	その他流動資産		−	−	−
固定資産	事業用資産	有形固定資産	−	−	−
		土地	−	−	−
		建物・工作物	−	−	−
		リース資産	−	−	−
		建設仮勘定	−	−	−
		無形固定資産	−	−	−
	インフラ資産	有形固定資産	−	−	−
		土地	−	−	−
		建物・工作物	−	−	−
		建設仮勘定	−	−	−
	重要物品		−	−	−
	図書館資料		−	−	−
	投資その他の資産		−	−	−
		出資金	−	−	−
		長期貸付金	−	−	−
		基金	−	−	−
		徴収不能引当金	−	−	−
		その他債権	−	−	−
資産の部合計			−	−	−

勘定科目		令和元年度末 A	令和2年度末 B	差額 B−A
流動負債		−	4,700	4,700
	地方債	−	−	−
	短期借入金	−	−	−
	賞与引当金	−	4,700	4,700
	未払金	−	−	−
	リース債務	−	−	−
	その他流動負債	−	−	−
固定負債		−	44,889	44,889
	地方債	−	−	−
	長期借入金	−	−	−
	退職手当引当金	−	44,889	44,889
	リース債務	−	−	−
	その他固定負債	−	−	−
負債の部合計		−	49,589	49,589
純資産		−	△49,589	△49,589
純資産の部合計		−	△49,589	△49,589
負債及び純資産の部合計		−	−	−

Ⅲ 財務構造分析

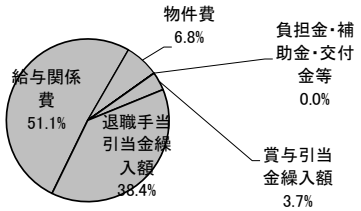
▽人にかかるコストの内訳

	常勤・再任用	会計年度任用等	特別職非常勤	
事業従事人数	月平均 7.57 人	年間従事延日数 674 日	年間従事延日数 日	
給与関係費等	110,899 千円	8,775 千円	千円	合計(千円) 119,674
内、時間外勤務手当	2,609 千円			

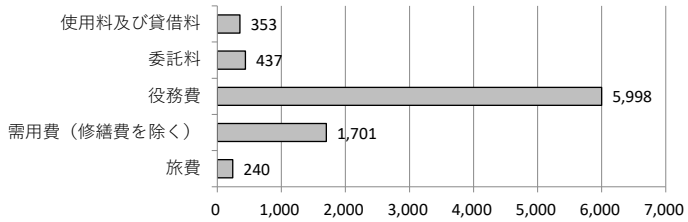
貸借対照表の主な増減理由（特徴的な事項）

勘定科目	増 減 理 由

▽経常費用の構成割合



物件費の内訳（単位：千円）



▽分析指標

（単位：%）

分析指標 ＼ 年度	平成30年度	令和元年度 A	令和2年度 B	差 B−A
受益者負担比率	−	−	10.2	10.2
徴収不能引当率	−	−	−	−
一般財源充当比率	−	−	82.9	82.9

▽その他特記事項

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

令和2年度本市が中核市移行に伴い食品衛生・環境衛生に係る衛生管理指導を行う生活衛生事業が新設され、併せて専用水道・簡易専用水道等衛生管理指導事業が統合されました。
経常経費の主なものは、給与関係費65,666千円(51.1%)、物件費8,730千円(6.8%)となっています。
物件費の主な内訳は、食品・環境衛生検査に係る手数料です。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言により、施設への定期立入検査が中止や縮小されたことに伴い、食品衛生・環境衛生に係る衛生検査数が縮小されましたが、今後も食品衛生・環境衛生に係る衛生管理指導を行う上で、継続して衛生検査等に係る検査が必要と考えます。